



報道関係各位

2015.2.13
LINE 株式会社
韓国ユニセフ委員会

ユニセフと LINE がグローバルパートナーシップ契約を締結

LINE キャラクターとのコラボレーション、LINE ドネーションスタンプ配信および
LINE フリーコインを通して、約 3 億 6,000 万円の資金調達を目指す

LINE 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森川 亮、以下 LINE）は、同社が運営するグローバルコミュニケーションアプリ「LINE」において、この度、子会社 LINE Plus 株式会社（所在地：韓国 京畿道城南市、代表取締役社長：慎 ジュンホ、以下 LINE Plus）を通じ、ユニセフ(United Nations Children's Fund)とグローバルパートナーシップ契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。また、本日、LINE Plus と韓国ユニセフ委員会は、ユニセフ本部を代表して、本契約の調印式を執り行いましたので、あわせてお知らせいたします。



本パートナーシップは、効果的にユニセフ基金を募ることを目的として、日本、台湾、韓国、タイ、インドネシア、マレーシア、インド、米国、スペイン、フランス、ドイツの 11 カ国を対象に、ユニセフ本部が主導する戦略的パートナーシップです。LINE キャラクターとユニセフロゴを入れたぬいぐるみやマグカップなどのグッズ販売や、スタンプの売上げを寄付する「LINE ドネーションスタンプ」の配信、LINE 内の仮想通貨である「LINE コイン」が獲得できるインセンティブサービス「LINE フリーコイン」を活用した募金活動など、LINE のプラットフォームを活用したマーケティング PR 活動を順次行い、3 年間で 33 億ウォン（約 3 億 6,000 万円）の資金調達を目指します。

LINE 株式会社 CGO (Chief Global Officer) 兼 LINE Plus 株式会社 代表取締役社長 CEO 慎 ジュンホのコメント

LINE は、常に世界をリードするモバイルライフプラットフォームとなるべく進化してきました。本パートナーシップが、発展途上国の子どもたちを支援するという重要な役割を担うことによって、活動に貢献する LINE ユーザー一人一人に喜びをもたらすことを願っています。

この度のパートナーシップによる活動で得た募金は、発展途上国の子どもたちの健康、栄養改善、基礎教育など、子どもたちの救済のために使用する方針です。

本件に関するお問い合わせ先

LINE 株式会社 広報：桃木・奥井・神崎

TEL：070-5077-6073 E-mail：press@linecorp.com